



発憤興起

校長 平國 弘明

「はっぴんこうき」。「心を奮い起こして、立ち上がること」という意味である。

この言葉で思い出したのが、15年ほど前に放送された「ラジオ深夜便」の「人生の達人たち」という回で聴いた内容である。インタビューを受けていたのは藤尾秀昭という出版社の社長さんであるが、その社長さんが番組の中で、黒船来航とこれに関係したり、その後行動を起こしたりした歴史的人物の年齢に触れられていた。

時は、1853年6月。アメリカ合衆国東インド艦隊司令官ペリーは、4隻の軍艦で浦賀に入港。彼はアメリカのフィルモア大統領の国書を携え、日本に開国するよう要求してきたのである(このとき、アメリカは建国して80年足らず)。江戸幕府は、諸藩大名の意見を聞かすも、開国への賛成、反対がまとまらないまま、翌年再び来港したペリーと日米和親条約を結んだ。これらのことは、日本の歴史の大きな転換点ともなり、このわずか15年後には、江戸幕府が倒れ、明治政府が誕生することになる。そして、気になったのが、これらに関係した人物のそのときの年齢である。

阿部正弘(老中首座)33歳 勝海舟30歳 佐久間象山32歳 吉田松陰23歳
坂本龍馬19歳 高杉晋作15歳 伊藤博文13歳 島津斉彬44歳 西郷隆盛25歳
大久保利通23歳 福沢諭吉18歳 ちなみにペリー59歳

みなさん、この年齢をみて気づかれたでしょうか?そう、みな非常に若いのである。なぜ、このように若い年齢にもかかわらず、国を大きく変えるような行動や考えをもてたのか。

それは、簡単に言えば、よく勉強していたということである。内容は、人によって異なる部分もあるが、古典、歴史、世界情勢、科学技術、武術などをきちんと身につけていた。特に古典には、人生の規範や世の栄枯盛衰、盛者必衰、名君や暗君などが紹介され、人生いかに生きるべきかということが示されている。また、当時の世界情勢については、唯一の交易国であったオランダだけでなく、中国商人との交易からも情報を得ていた。薩摩藩は当時、独立国であった琉球国(現在の沖縄県)を支配統治下に置いていたので、幕府よりも多くの外国と交易し、情報も得ていたと言われている。学問をよく修め、世界情勢にも通じていた彼らが、このままでは、他国にいいようにされてしまう。「日本をいけんかせんといかん」と発憤興起し、それが世を動かし、やがて明治維新につながっていったのである。

さて、現在の日本を取り巻く状況はけっして明るいとは言えない。アメリカの起業家イーロン・マスク氏は「日本は消滅する。」と、失敬とも思われる発言をしている。正確には、「出生率が死亡率を上回るような変化がなければ、日本はいずれ消滅する。世界にとって大きな損失だが」であるが、実際に日本では1年間に生まれる赤ちゃんの2倍の数の方が亡くなっているという現実がある。また、水曜日のニュースでは、「GDPが世界4位に転落」とも報じていた。

2050年代には、40代を迎えているのが皆さんである。孟子がこんな言葉を残している。「人恒(つね)の言あり、皆曰(いわ)く、天下国家と。天下の本は国にあり。国の本は家にあり。家の本は身にあり」。簡単に言えば、世の中や国を立派にしたいのであれば、自分の人格を高め、学問を身につけなくてはならないということである。諸君にも、是非とも発憤興起してもらいたいと期待している。



先生がお休みに入られます

先生が1月22日より産休・育休に入られます。健やかに過ごされ、元気な赤ちゃんを産んでください。しばし、お別れです。お元気で！

3学期 全学年 進路学習

3年生の面接練習が始まりました。緊張しつつも、待ち時間も互いに質問し合うなどして、一生懸命準備する姿がありました。1、2年生は進路学習に取り組んでいて、1年生は、10年後の自分を想像しながら、将来のことを考える学習に、2年生は自分の「キャリアプラン」を考えていました。「キャリアプラン」とは、「自分の将来の理想像を明確にし、その実現を目指して構築される具体的な行動計画」です。今後も、3月の初旬まで全学年進路学習を計画通り進めていきます。



「職業講話」の案内

1、2年生徒と保護者・教職員を対象とした「職業講話」を下記の通り実施します。講話内容は、「働くということ」「錦江町について」「次世代に望むこと」等です。ご多用のことと存じますが、ご都合がよろしければ参加の方をよろしくお願いいたします。

日時	2月10日(土) 10:30~11:20
場所	錦江中学校 体育館
講師	新田 敏郎さん(錦江町長)



子や孫へ、希望あふれる
未来を創りつなぐまち

「学年・学級PTA」の案内

全学年の3学期学年学級PTAを下記の日程で開催いたします。ご多用のこととは存じますが、ご出席くださいますようお願い申し上げます。上履きをご持参ください。

日時	2月22日(木) 15:20~16:30
場所	1-1, 2-1, 2-2, 3-1教室 ひまわり、たんぽぽ教室



「念ずれば花開く」

念ずれば花開く 苦しいとき 母がいつも口にしていた
このことばを わたしもいつのころからか
となえるようになった そうしてそのたび
わたしの花がふしぎと ひとつひとつ ひらいていった

坂村真民詩集「念ずれば花開く」より

スクールバスの案内

2月より、スクールバスの下校便(2便)の運行時刻が変わります。

下校2便

1月

2月



17:30



18:00

日は延びましたが、暗い中の下校となることも予想されるため、特に徒歩通学生には、交通事故や不審者等に十分注意を払い下校するよう、学校でも指導をしていきます。

ご家庭でも、安全に対するご指導をよろしくお願いいたします。

【2月の主な行事予定】

2月 5日 (月)	コアスクールプロジェクト理科研究授業
6日 (火)	全校朝会
7日 (水)	SC来校 (午前)
10日 (土)	土曜授業 1, 2年職業講話
11日 (日)	建国記念の日
14日 (水)	学年末テスト (~17日)
22日 (木)	学年・学級PTA (全学年)
23日 (金)	天皇誕生日
26日 (月)	生徒会専門部会
27日 (火)	生徒集会